

## 第3回の庁内検討会議、改訂検討委員会の議事の要点

|  |                           |
|--|---------------------------|
| ◆第3回日野市住宅マスタープラン庁内検討会議議事の要点  | 平成26年11月26日(水)10:00~11:50 |
| 議事の要点  |                           |
| 住宅施策の取組みについて   |                           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者福祉としても住まいに係る施策を地域包括支援センター等が担うことは理想ではあるが、現実的には負担が過大となり困難である。</li> <li>・福祉部局としてサービス付き高齢者向け住宅の供給を推進する方針はない。サ高住に併設された介護事業所は、地域住民に対するサービス提供がされない実態がある。</li> <li>・空き家活用は、個人の資産として活用するのか、市の財産化して管理するのか整理が必要。市の財産とする場合、公共施設のストックマネジメントの考えとの整合をとる必要がある。</li> <li>・事例として取組みに記載しているものがあるが、市でやるのか不明確である。表現を整理すべき。</li> <li>・データが古いものがあるため、更新すべき。</li> </ul> |                           |
| その他について  |                           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本理念では「住み続けたい」が強調されているが、「住んでみたい」もアピールできる表現にすることが望ましい。</li> </ul>   |                           |

|  |                          |
|--|--------------------------|
| ◆第3回日野市住宅マスタープラン改訂検討委員会議事の要点   | 平成26年12月9日(火)16:30~19:45 |
| 議事の要点  |                          |
| 住宅施策の取組みについて（空き家）  |                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・取組み記載内容が、戸建ての空き家のみを対象とした印象を与えるので、賃貸住宅も含めた取組みとして、誤解のない表現とする。</li> <li>・空き家の発生理由は単純ではないが、取組むにあたり発生メカニズムについて把握する必要がある。そのため、現状と課題には、調査で調べた内容で空き家の発生要因となる事項について、記載すべき。</li> <li>・地主の相続税対策として新しい賃貸住宅の供給は続いている印象があり、賃貸住宅の空き家は減る見込みは現状ない。</li> <li>・空き家に腐朽したものが少ないとしても、賃貸に出して借り手が見つかるかは別問題。改修費用等がネック。</li> </ul> |                          |
| 住宅施策の取組みについて（住宅セーフティネット・高齢者福祉）   |                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターが実際に生活困窮者等の見守りをすることは困難だろう。</li> <li>・民生委員に見守りを期待することも考えられるが、民生委員は既に様々な役割を担っており負担も大きい。</li> <li>・住宅セーフティネットは、今後、民間賃貸住宅の活用も合わせて、再構築していく方針である。</li> <li>・地域包括ケアの実現には、他職種連携が重要である。</li> </ul>  |                          |
| 住宅施策の取組みについて（その他）  |                          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世帯に対して、住宅だけではなく地域や環境面のニーズも把握すべき。</li> <li>・豊かな環境等、子育ての場所として、日野市に魅力があることを強調したほうが望ましい。</li> <li>・女性にとっても地域で働くようなライフスタイルや働く場所のある住宅地づくりが大切となる。</li> <li>・表現の整合、誤解のあたえない記載など、用語・表現の整理は全般的に必要である。</li> </ul>  |                          |